

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム荒子の郷 1Fユニット

目標達成計画

作成日: 令和5年 12月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	現在、強い興奮状態となる為、転倒のリスクも高く、見守り困難時に安全ベルトを使用しているが、使用しなくて良いようにしたい。	日々の観察から、興奮状態の理由を分析し、それと同時に日々の関りを増やす。結果的に身体拘束をせずに、安心して過ごしていただけるようにする。	日々の状態観察し、興奮状態の理由を把握する。また関わる時間や本人様ができる事(役割)見つけ出し、少しずつ関係性を構築する。興奮状態が強い時は日中で晴れている時であれば、散歩など気分転換を行う。結果的に身体拘束をしなくてよい状態を目指す	6ヶ月
2	49	外出は初詣や花見、散歩のみとなっている。ご入居者様から何か欲しいとの訴えがあっても、感染の事を考え、スタッフが一人で買いに行っている。	ご入居者様の欲しいものをスタッフと一緒に買いに行く。また暖かい季節ではその日のおやつをご入居者様と一緒に買いに行く。	理事長(医師)と相談し、ご入居者様とスタッフでの買い物許可をいただく。買い物を伴う外出時はご入居者様もマスクを着用してもらう。暖かい時期にはその日のおやつを買いに行く。	6ヶ月
3	52	フロアに季節季節の飾り付けは行っているが、数が少ない。ご入居者様に季節感を味わっていただけるような飾り付けをしたい。	季節季節に合った飾り付けを行う。(例11月は紅葉、6月は梅雨にアジサイなど季節を連想できるものを目立つ位置に飾る。	折り紙が得意なスタッフが中心となり、ご入居様と一緒に、その時々季節に合った飾りを作成する。その後フロアに飾る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。